

全柔連発第 21-0068 号

2021 年 4 月 20 日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟

会長 山下 泰裕

専務理事 中里 壮也

新型コロナウイルス感染症対策委員会

医科学委員会

### 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について（通知）

平素より本連盟の事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて本連盟では、2021 年 2 月に「段階的練習と試合の再開指針」Version 3 を更新し、感染予防対策を十分にとった上で活動をお願いしてまいりました。この度、修正箇所がありましたので修正した Version 3.1 を更新させていただきます。熟読いただき、内容の周知徹底をよろしくお願いいたします

感染者や濃厚接触者が発生した場合、その対応について判りやすく整理していますので従っていただくとともに、感染者・濃厚接触者報告書提出へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

現在、変異株の影響もあり、大阪を中心に全国で感染が拡大傾向にあります。医療が逼迫した場合、大会時に大きなケガ等が発生した際に救急搬送の受け入れが難しくなる状況が想定されます。大会を開催する主催団体におかれましては、本指針の大会主催時の注意点を遵守していただくとともに、近隣の医療体制の確認もよろしくお願いいたします。

COVID-19 に関しては、十分に解明されていない点も多く、今後国やスポーツ庁などからコンタクトスポーツの再開や指針に関する通知が出される場合には、この指針に述べられた内容を変更する必要があることを留意ください。

なお各段階の練習内容に関しては、あくまでも一つの指針として参考となるように出したものであり、自治体などの決定事項、施設の事情などを考慮して総合的に判断して下さい。

添付資料

1. (資料 1) 段階的練習再開・試合再開 V3.1\_20210420

以上

お問合せ先

全日本柔道連盟事務局大会事業課 担当：大塚・渡辺

電話：03-3818-4392 メール：[taikai@judo.or.jp](mailto:taikai@judo.or.jp)

【修正箇所】

P20

<感染者や濃厚接触者が発生した場合の対応表>

3の縦枠を結合

P22

(2) 構成員が **COVID-19の濃厚接触者**となった場合

③練習の再開：濃厚接触者の感染が否定できた場合（PCR検査陰性）は、その時点で練習を再開することができます（対応表参照）。健康記録表をチェックして問題のない参加者に練習再開を許可します。濃厚接触者の構成員に感染が判明した場合は、(1) 構成員が **COVID-19に感染した場合**に従って下さい。